

## 【第68回日本電気泳動学会総会の参加登録と一般演題受付開始のお知らせ】

日本電気泳動学会 会員の皆様

第68回日本電気泳動学会総会の開催を下記の要領で予定しております。  
5月10日付で総会ホームページにおいて参加登録と一般演題受付を開始しました。  
([http://www.jes1950.jp/J\\_MEETING/68th\\_meeting/68th\\_meeting.html](http://www.jes1950.jp/J_MEETING/68th_meeting/68th_meeting.html))  
会場の席数は限られていますので、お早めにご登録ください。  
皆様のご参加とご発表を心よりお待ちしております。

第68回総会長 木下英司

### 記

会 期	平成29年11月24日(金)～25日(土)
会 場	広島大学 霞キャンパス 広仁会館(広島市南区霞一丁目2-3)
参 加 費	名誉会員, 正会員, 準会員, 学生のメール会員は無料 一般のメール会員は 2,000円
後 援	日本プロテオーム学会
懇 親 会	平成29年11月24日(金) 18:30～20:30
会 場	広島大学 霞キャンパス 霞会館ヴィオラ2階「ヴィオラダイニング」
参 加 費	4,000円(学生 2,000円)

参加登録受付: 平成29年5月10日(水)～11月10日(金)

一般演題受付: 平成29年5月10日(水)～8月25日(金)

一般演題の発表はすべてポスター発表となります。申込演題の中から6演題を選定し、口頭発表していただきます。口頭発表が可能かどうかを演題申込時に併せてお知らせください。

([http://www.jes1950.jp/J\\_MEETING/68th\\_meeting/application\\_information.pdf](http://www.jes1950.jp/J_MEETING/68th_meeting/application_information.pdf))

一般演題の演者として優れた発表を行った若手研究者(38歳以下)に対し、優秀発表賞が授与されます。

問い合わせ先:

第68回日本電気泳動学会総会事務局(広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

木下恵美子 [68th-meeting@jes1950.jp](mailto:68th-meeting@jes1950.jp)

## 第 68 回日本電気泳動学会総会の日程表

第68回 日本電気泳動学会総会開催日程 (広島大学霞キャンパス広仁会館)					
	11月23日(木)	11月24日(金)		11月25日(土)	
	小会議室 (1階)	大会議室 (2階)	中会議室 (1階)	大会議室 (2階)	中会議室 (1階)
9:00		評議員会(9:00~10:00)	ポスター掲示 企業展示開始 (9:00~12:00)	一般演題口頭発表 6演題 (9:00~10:00)	ポスター掲示 企業展示
10:00		総会 (10:15~10:45)		休憩15分	ポスターセッション 発表・討論 (奇数10:15~11:00) (偶数11:00~11:45)
11:00		開会挨拶 (10:45~10:50)		休憩30分	
12:00		受賞式・受賞講演会 児玉賞、奨励賞 (10:50~12:15)	ポスター掲示 企業展示	バイオインダストリーセミナー2 主催:(株)ナード研究所, マナック(株) 講師:浅川大樹 先生 (12:15~13:15)	
13:00		写真撮影(12:15~12:30) バイオインダストリーセミナー1 主催:和光純薬工業(株) 講師:小池透 先生 (12:30~13:30)		休憩15分	
14:00		シンポジウム セッション 1 Phos-tag SDS-PAGE が拓く タンパク質リン酸化解析 (13:30~15:00)		シンポジウム セッション 4 電気泳動によるタンパク質複合体の解析 (13:30~15:00)	ポスター掲示 企業展示
15:00		休憩15分 シンポジウム セッション 2 新しい臨床検査と電気泳動の活用法 (15:15~16:45)	シンポジウム セッション 5 電気泳動法を用いた悪性腫瘍の診断や予後予測, 治療効果予測への応用 (15:00~16:30)	ポスター掲示終了 企業展示終了 (~16:00まで)	
16:00	理事会 1階 小会議室  (15:30~17:30) 時間変更の場合あり	シンポジウム セッション 3 電気泳動法を基礎とする多発性骨髄腫 の臨床と研究の進歩 (16:45~18:15)	シンポジウム セッション 6 MALDI biotyping の新展開 (16:45~18:15)		
17:00			休憩15分		
18:00			閉会挨拶		
19:00	評議員懇親会 広島グランドインテリジェント ホテル 3階 光琳の間 (18:30~20:30)	懇親会 霞キャンパス 霞会館 ヴィオラ2階 ヴィオラダイニング (18:30~20:30)			
20:00					

時間等が変更となりましたら、総会ホームページより随時更新いたします。

ランチタイムにバイオインダストリーセミナーを開催しますのでご出席ください

平成29年11月24日(金) 12:30~13:30

主催：和光純薬工業株式会社,

講師：小池透 先生 (広島大学)

演題：金属配位結合を利用したプロテオミクス

平成29年11月25日(土) 12:15~13:15

主催：株式会社ナード研究所&マナック株式会社

講師：浅川大樹 先生 (産業技術総合研究所)

演題：エレクトロスプレーイオン化-電子移動解離タンデム質量分析法のメカニズムと Phos-tag を利用したリン酸化ペプチド分析への応用

## 第 68 回日本電気泳動学会総会シンポジウムセッション（敬称略）

平成 29 年 11 月 24 日（金）

セッション 1（13:30～15:00）：Phos-tag SDS-PAGE が拓くタンパク質リン酸化解析

座長：木下 英司（広島大学）， 木村 弥生（横浜市立大学）

- 1) 木村 弥生（横浜市立大学）Phos-tag わーど！ ～Phos-tag が拓く電気泳動の未来～
- 2) 木村 妙子（放射線医学総合研究所）複雑怪奇なリン酸化タンパク質タウの Phos-tag 解析
- 3) 小迫 英尊（徳島大学）Phos-tag などのリン酸化プロテオミクス技術による  
疾患原因キナーゼの機能解析
- 4) 山本 林（東京大学）オートファジータンパク質群の動的相互作用と分子集合形態の解析
- 5) 澤崎 達也（愛媛大学）Phos-tag：生化学的および細胞内タンパク質のリン酸化解析のため最適ツール

セッション 2（15:15～16:45）：新しい臨床検査と電気泳動の活用法

座長：飯島 史朗（文京学院大学）， ハウリー 亜紀（文京学院大学）

- 1) 植田 幸嗣（公益財団法人がん研究会）エクソソームを標的とした新しい臨床検査
- 2) 山本 裕之（大阪赤十字病院）クリオグロブリンの電気泳動
- 3) 井本 真由美（近畿大学医学部附属病院）血清蛋白分画検査を院内で実施することの意義
- 4) ハウリー 亜紀（文京学院大学）臨床検査室で手軽に電気泳動・ウエスタンブロット

セッション 3（16:45～18:15）：電気泳動法を基盤とする多発性骨髄腫の臨床と研究の進歩

座長：安井 寛（東京大学）， 伊東 文生（聖マリアンナ医科大学）

- 1) 安井 寛（東京大学）電気泳動法を基盤とする多発性骨髄腫の臨床と研究の進歩 ～はじめに～
- 2) 麻奥 英毅（広島赤十字・原爆病院）多発性骨髄腫 臨床の現場から 2017
- 3) 黒田 芳明（自治医科大学）多発性骨髄腫 基礎研究からのアプローチ
- 4) 坂井 晃（福島県立医科大学）多発性骨髄腫の腫瘍起源異常 B リンパ球の解明にむけて

平成29年11月25日(土)

セッション4 (13:30~15:00) : 電気泳動によるタンパク質複合体の解析

座長: 平野 久 (横浜市立大学)

- 1) 山野 晃史 (東京都医学総合研究所) ブルーネイティブ電気泳動を用いた  
ミトコンドリア膜透過装置複合体の解析
- 2) 池田 和博 (埼玉医科大学) ブルーネイティブ電気泳動によるミトコンドリア呼吸鎖複合体の解析
- 3) 寺内 一姫 (立命館大学) ブルーネイティブ電気泳動による時計タンパク質 KaiC の動的構造解析
- 4) 高林 厚史 (北海道大学) ブルーネイティブ電気泳動を用いた光合成生物タンパク質複合体の網羅的解析
- 5) 松田 幹 (名古屋大学) 密度勾配遠心分離と SDS ゲル電気泳動を用いた分泌膜小胞結合タンパク質の解析

セッション5 (15:00~16:30) : 電気泳動法を用いた悪性腫瘍の診断や予後予測, 治療効果予測への応用

座長: 佐藤 雄一 (北里大学), 近藤 格 (国立がん研究センター)

- 1) 柳田 憲吾 (北里大学) 肺癌における細胞表面タンパク質同定と血清診断マーカーとしての有用性の検討
- 2) 鴨志田 伸吾 (神戸大学) 免疫組織化学染色によるがん化学療法の感受性予測
- 3) 佐藤 雄一 (北里大学) 各種プロテオーム手法で獲得したマーカーの  
非小細胞性肺癌における術後補助化学療法への応用
- 4) 菊田 一貴 (慶應大学) 軟部肉腫の浸潤性予測バイオマーカー開発のためのプロテオーム解析
- 5) 近藤 格 (国立がん研究センター) 希少がんのプロテオーム解析

セッション6 (16:45~18:15) : MALDI biotyping の新展開

座長: 梶原 英之 (農業生物資源研究所), 曾川 一幸 (麻布大学)

- 1) 曾川 一幸 (麻布大学) MALDI biotyping の臨床応用
- 2) 青山 冬樹 (アサヒ飲料株式会社) 清涼飲料製造における MALDI-TOF-MS を利用した微生物同定
- 3) 林元 展人 (実験動物中央研究所) MALDI-TOF MS を用いた細菌同定受託検査の現状
- 4) 松山 由美子 (ブルカー・ダルトニクス株式会社) MALDI-TOF MS による微生物分析  
— 同定を超えた最新技術
- 5) 梶原 英之 (農業生物資源研究所) MALDI biotyping の農業分野への応用

It's Time to Expect More From Handcast Gels!

## TGX FastCast アクリルアミド溶液キット

BIO-RAD

最新のゲルケミストリーを採用した「TGX FastCastアクリルアミド溶液キット」で、より進化したパフォーマンスと利便性を自作ゲルで実現。

### 特長

- 1:1混合で面倒な計算は不要
- 1ステップ重合法で、分離ゲルの重合を待たずに濃縮ゲルを重層
- TGXゲル仕様なので高速電気泳動(30分)と高い転写効率を実現
- TGXゲル仕様なので自作ゲルでも1ヶ月の保存が可能

詳しくは <http://www.bio-rad.com/tgxfastcast> にアクセス！



---

### 日本電気泳動学会企業会員

アドバンテック東洋 (株)	癸巳化成 (株)	コスモ・バイオ (株)
(株) 島津製作所	ナカライテスク (株)	(株) ナード研究所
日本エイドー (株)	バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)	(株) ヘレナ研究所
和光純薬工業 (株)	(株)クリムゾン インタラクティブ ジャパン	

【日本電気泳動学会電子メール通信】は、日本電気泳動学会会員の皆様に配信しています。

【日本電気泳動学会電子メール通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。

ご意見を【日本電気泳動学会電子メール通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問い合わせ】は、本会事務局 (secretariat@jes1950.jp)

宛にお願いいたします。